

推奨顔認証交付式を開催

リアルネットワークスの「SAFR」

J E A S

JEAS（日本万引防止システム協会、東京都市システム協会、新宿区、稲本義範会長、TEL 03・333015・23

22)は、11月18日に第3回推奨顔認証交付式(マスク対応プラス)を開催した。今回新たにリアルネットワークス(東京都渋谷区)のAI顔認証ソフトウェア「SAFR(セイファール)」が審査をクリアし、JEASの推奨顔認証に加わった。顔認証システムに対する注目が高まる一方で、環境条件による認証精度のバラつきへの対応やプライバシー保護の取り組みなども求められる。

JEASの推奨顔認証システム制度は、個人情報保護法の遵守に加え、JEASが定めた基準に適合するシステム機器を小売業へ普及促進する自主認定制度。昨年度からはコロナ禍への対応として、マスク着用試験も加

第3回推奨顔認証交付式(マスク対応プラス)では、JEASが定めるシステム認定基準と運用認定基準の試験に合格したリアルネットワークスの「SAFR」が、推奨顔認証システム制度に認定されたことが報告され、JEASの稲本会長からリアルネットワークスの高村徳明副社長に認定証が交付された。推奨顔認証システム制度に認定されたのは、NEC(日本電気)、グローリー、パナソニック、Geovisionに続く5社目となる。



JEASの稲本会長から高村副社長(中央)に認定証を交付

いただきました。当社は米国活動しました。万引き防止、警備等々にDXが進んでいくことに対して活動したいと思えます」と本語の資料を沢山作って語った。